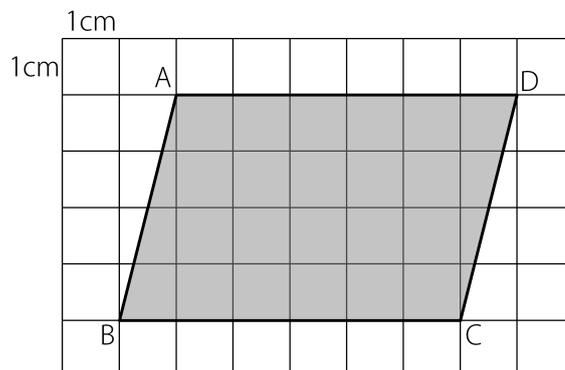




例題と解説

例題 1

右図の平行四辺形ABCDの面積は何 cm^2 ですか。



答え 24cm^2

[例題 1 の解説]

平行四辺形の面積＝底辺×高さ で求めることができます。

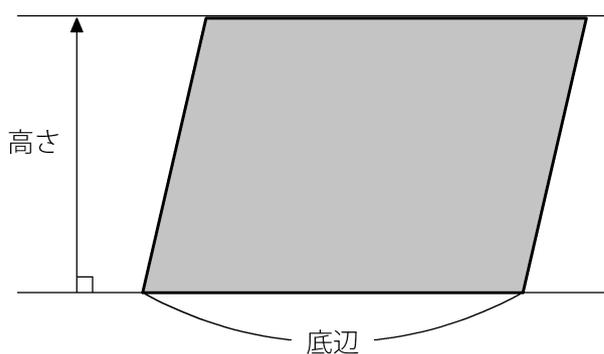
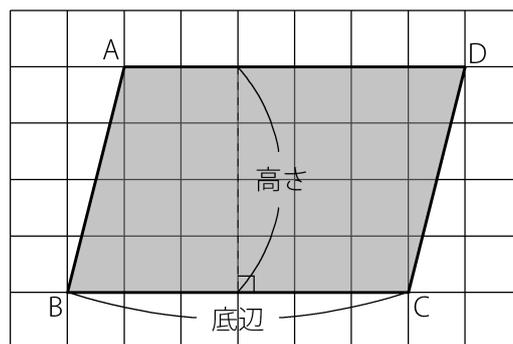
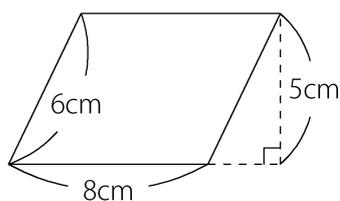
底辺は6cm、高さは4cmなので、 $6 \times 4 = 24$ より

面積は 24cm^2 であることがわかります。

長方形のように たて×横 ではありません。気をつけましょう。

例えば下図のような平行四辺形の面積は $8 \times 5 = 40\text{cm}^2$ です。

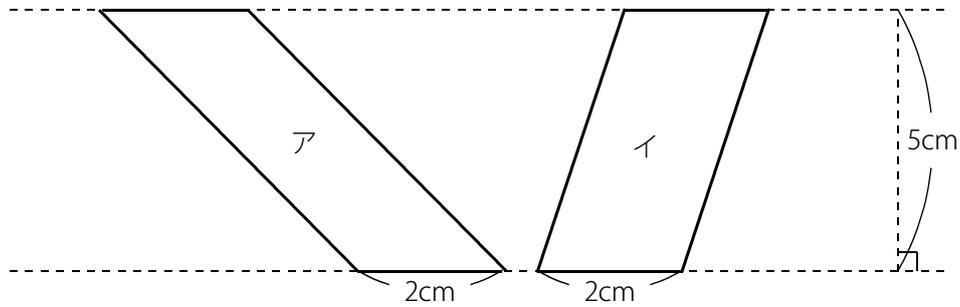
$8 \times 6 = 48\text{cm}^2$ ではありません。





例題 2

下図の平行四辺形 ア，イ の面積はそれぞれ何 cm^2 ですか。



答え ア 10cm^2 イ 10cm^2

[例題 2 の解説]

平行四辺形の面積＝底辺×高さ なので、

$$\text{アの面積} = 2 \times 5 = 10\text{cm}^2$$

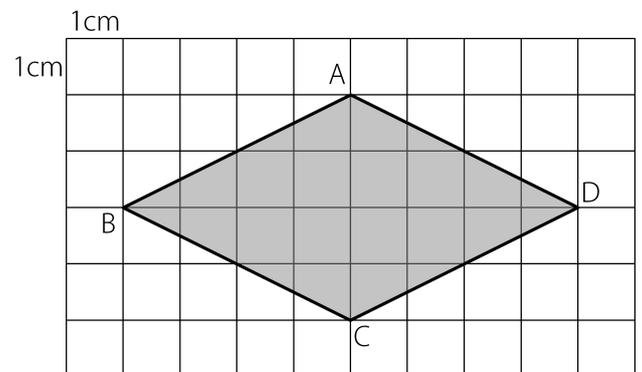
$$\text{イの面積} = 2 \times 5 = 10\text{cm}^2$$

底辺と高さが等しいので、アとイの面積は同じです。



例題3

右図のひし形ABCDの面積は何 cm^2 ですか。



答え 16cm^2

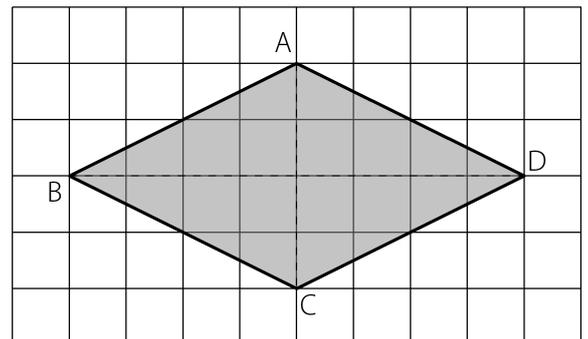
[例題3の解説]

ひし形の面積=対角線×対角線÷2 で求めることができます。

対角線ACの長さは4cm

対角線BDの長さは8cm

$$4 \times 8 \div 2 = 16\text{cm}^2$$

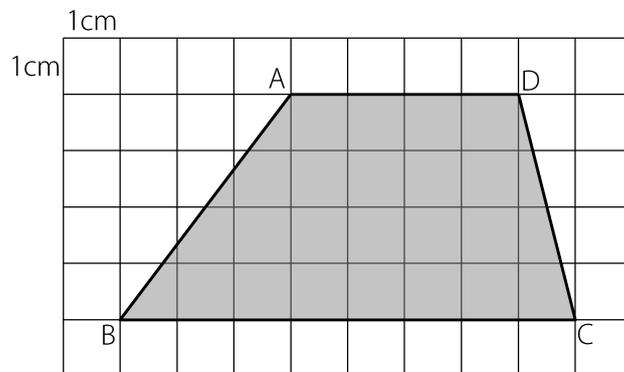




例題と解説

例題 4

右図の台形ABCDの面積は何 cm^2 ですか。



答え 24cm^2

[例題 4 の解説]

台形の面積 = (上底 + 下底) \times 高さ $\div 2$ で求めることができます。

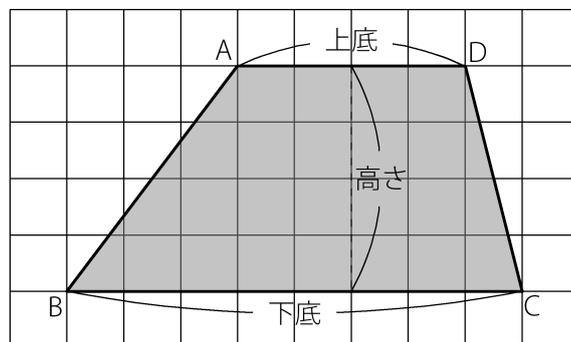
台形は上底と下底が平行になっています。

上底ADの長さは4cm

下底BCの長さは8cm

高さは4cm

$$(4+8) \times 4 \div 2 = 24\text{cm}^2$$





ポイントまとめ

- 平行四辺形の面積＝底辺×高さ
- ひし形の面積＝対角線×対角線÷2
- 台形の面積＝(上底+下底)×高さ÷2